



# 農商工連携事業・地域資源活用事業 制度説明 & 個別相談会のご案内



「地域資源の活用」や「農商工連携」によって新しいビジネスをお考えの方を対象に、国の支援制度である「農商工連携事業」や「地域資源活用事業」をテーマとした制度説明会及び個別相談会を開催いたします。新規事業を進めていくための第一歩になりますよう、丁寧にわかりやすくご相談に対応いたしますので、お気軽にご参加ください。

開催日：平成 29 年 6 月 7 日(水)

時 間：【制度説明】13：30～14：30

【個別相談】14：40～18：00

(1社あたり40分)

会 場：ニューウェルシティ宮崎 楓の間

(宮崎市宮崎駅東 1 丁目 2 番地 8)

定 員：20 名

講 師：

・支援制度のご紹介

中小企業基盤整備機構 九州本部

連携推進課 三棹 浅黄

・農商工連携・地域資源活用の事例紹介

中小企業基盤整備機構 九州本部

地域活性化支援アドバイザー - 伊東 正寿

## ★ 説明会の内容 ★

- ① 農商工連携事業、地域資源活用事業とは？
- ② 国の認定を受けるメリットとは？
- ③ 認定を受けるための要件とは？
- ④ 認定事例のご紹介

## 会場地図



主 催：独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部 (お申込は裏面をご覧ください)

共 催：宮崎県、公益財団法人宮崎県産業振興機構



農商工認定事例  
宮崎ひでじビール(株)  
スローライフトゥ(株)

宮崎県産ホップ、麦芽を使用したオール宮崎産ビール、発泡酒の開発・販路開拓



地域資源認定事例  
(有)白水舎乳業

宮崎県産牛乳と糀菌を活用した発酵乳製品の開発と販路開拓  
[地域資源：牛乳]

【FAX】 092-263-0331

**農商工連携事業・地域資源活用事業  
制度説明 & 個別相談会 【宮崎県】  
申込用紙**

申込期限：**平成29年5月31日**まで  
**メールは又はファックスにてお申し込みください。**

〈お申し込み・お問い合わせ先〉

独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部 連携推進課 三棹（みさお） あり

【FAX】 092-263-0331 【E-MAIL】misao-a@smrj.go.jp

【TEL】 092-263-0323

企業名	
参加者名①	
お役職	
参加者名②	
お役職	
ご連絡先	
ご担当者様	
メール	
電話番号	
個別相談会ご希望 (どちらかに○をつけてください)	希望する / 希望しない

※個別相談会の時間割につきましては、個別にご案内させていただきます。また、お申し込み多数の場合、別日で対応させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。





## 「農商工連携事業」 認定事業例

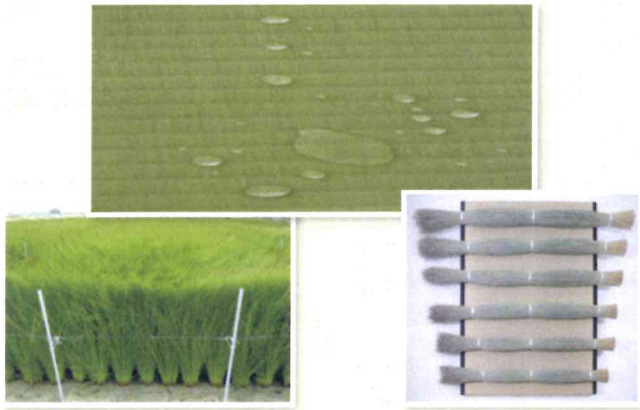
中小企業者

熊本豊表株式会社(熊本県八代市)

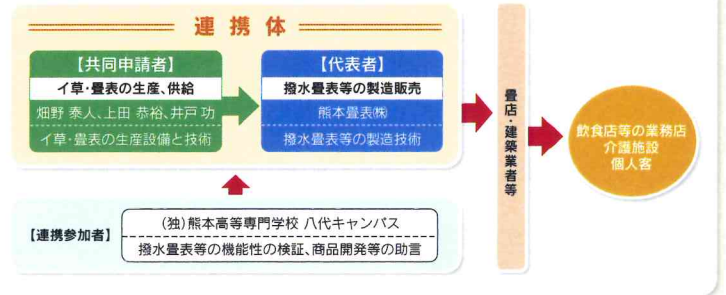
農業者

畑野 泰人、上田 恭裕(熊本県宇城市)  
井戸 功(熊本県八代市)

シミになりにくい撥水機能などを備えた  
お手入れ簡単畳表の開発と製造販売



- 本事業は、熊本県産のイ草に撥水性などの機能性を付与し、手入れが簡単な畳表の開発、製造、販売を行うものです。



## 「地域資源活用事業」 認定事業例

宮崎ひでじビール株式会社(宮崎県延岡市)

SPG膜精密ろ過技術と宮崎県農産物を利用した  
ビール・フルーツ発泡酒の開発と販路開拓



- 本事業は、当社が独自に開発したSPG膜(※)ビール精密ろ過技術と宮崎県産の農産物を利用したビール・発泡酒を開発し、販路開拓を行う事業です。

※SPG膜…九州地域に豊富に分布する火山灰シラスを原料とした多孔質ガラス膜

- ビールの原料には宮崎県で栽培が盛んなビール用二条大麦、マンゴー、金柑、日向夏などを活用し、販路開拓を通じて、県内農業の活性化に寄与することを目的としています。



## 「新連携事業」 認定事業例

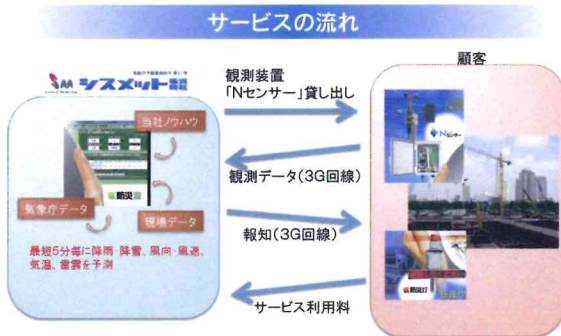
コア企業

シスメット株式会社(福岡県北九州市)

連携企業

株式会社小松製作所(東京都目黒区)

観測・予測・報知による低価格かつ  
高精度局地的気象サービス「ZEROSAI」の事業化



- 「ZEROSAI」は、①気象観測装置②気象観測・予測解析情報配信システム③警報伝達装置からなり、局地的気象を観測し、高精度な予測をリアルタイムで報知する、局地的気象報知サービスです。本サービスの提供により、建設現場や港湾等において作業員の生命や設備等の財産を守ります。

- コア企業は、気象予測精度向上を実現するアルゴリズムの構築、ウェブシステム・通報システム等の設計など、本システムの総合設計を担い、連携先の(株)小松製作所は、気象観測用機器の製造技術、情報伝送技術を強みとし、気象観測装置、3G伝送装置、警報伝達装置の設計・製作を行いました。両社の強みを持ち寄ることで、高精度かつリアルタイムの局地的気象報知サービスが低価格で提供できるようになりました。

～各事業に関するご相談は、中小機構九州またはお近くの中小企業支援機関までご連絡ください～



独立行政法人 中小企業基盤整備機構 九州本部 連携推進課

【農商工連携・地域資源活用】Tel 092-263-0323 【新連携】Tel 092-263-0325

補助金や制度に関するお問合せ先:九州経済産業局 産業部 中小企業経営支援室 Tel 092-482-5508